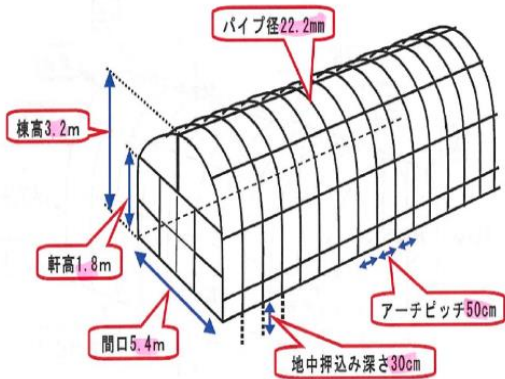


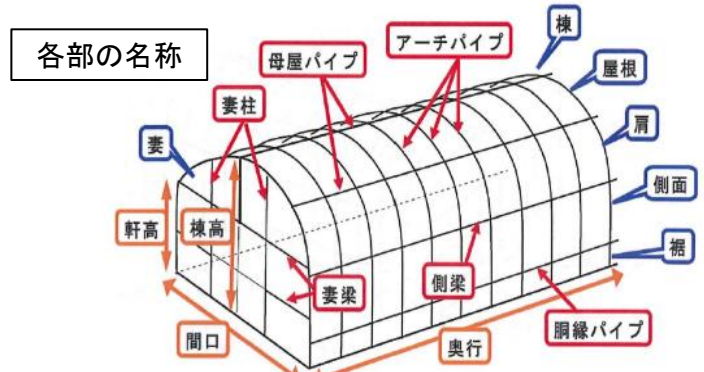
調査協力: JAひだ

作物名: ほうれんそう	雨よけ栽培
作業名: 作付け準備/パイプハウス建て	服装: 作業服、帽子、手袋 脚立、パイプレンヂ

パイプハウスの基本的仕様



パイプ径が基本仕様より細かい場合やアーチピッチが広い場合、間口・軒高・棟高が大きい場合、地中押込みが浅い場合等は、補強資材の増設や新たな補強を検討する。



注) 地域やメーカー、施工業者によって名称・呼称が異なる場合がある

初めて作付けする場合

建設予定地の準備



- ①必要に応じ、建設予定地を整地する
均平のとれたほ場ほど施工しやすい
- ②ハウスの位置決めをする。
ハウスの位置を大まかに決め、四隅の一点を決め、四隅の直角を正確に測り、順に四隅を決めてゆく。
- ③ハウス外周に水系を張る



障がい者が作業する際の留意点	・パイプハウス建てをする時は、講習を受講や十分な技能を身につけた方が指示する。
----------------	---

アーチパイプを挿し、テンボス(天井ジョイント)をつなぐ



- ④水系に合わせて、隅から、アーチピッチの間隔で深さ30cmのアーチパイプを差し込む穴をあける
- ⑤穴にアーチパイプを差し込む
- ⑥テンボスが中心になるように接続する。
- ⑦テンボスを真上に尖るようにパイプレンヂを使用して、接続を調整する



障がい者が作業する際の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・穴開け、挿し込み、テンボスの接続までは、同日中に行う。 ・アーチパイプに、部材を取りつける位置の印がない場合はマジック等でつけておく。 ・天井中心直下に、脚立を用意し、真下に引き寄せるようにテンボスを接続する。指を詰めやすいので注意する。
----------------	--

棟(天井部桁行)パイプの固定、母屋(肩部桁行)・胴縁(裾部桁行)パイプの接



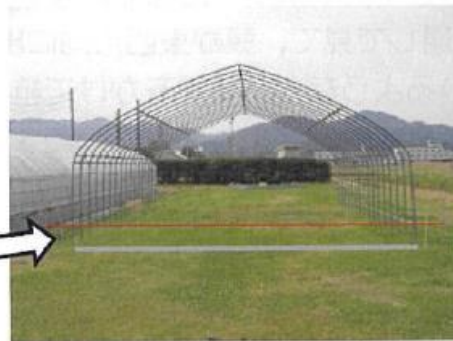
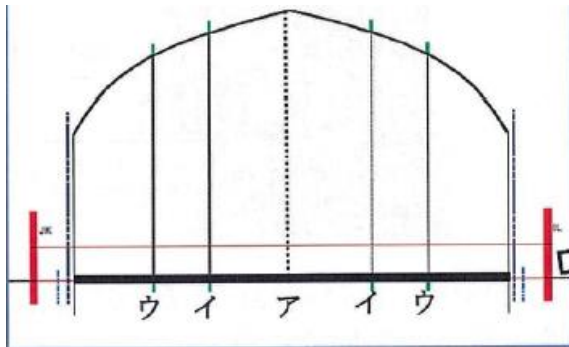
- ⑧棟パイプの両端を、端末フック、Tバンド等で固定する。
- ⑨棟パイプとアーチパイプが交差している部分をクロスバンドで固定する
- ⑩印の位置に、⑧、⑨の手順で、母屋パイプを固定する。
- ⑪印の位置に、⑧、⑨の手順で、胴縁パイプを固定する。
- ⑫印の位置にビニール固定部品(ビニペットレール等)を設置する。

アーチパイプとの交差部分、両端部はそれぞれ固定器具(カチックス、ビニペットコーナージョイントなど)で固定する。



障がい者が作業する際の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・脚立に上って行なう作業なので充分に注意が必要 ・直管が自重で曲がりすぎないように仮留めしながら固定してゆく。複数の補助者とともに進行。 ・隙間ができないようにつなぎ、ビスは、ハウスの内側から留める。 ・アーチパイプの印は目安なので、水平器を使って調整する。
----------------	--

妻面の施工



- ⑬最初に中央に直管設置する。上部を自在バンドで固定し、下部を埋め込む。
- ⑭両側に2本ずつ、⑫と同様に設置する。
- ⑮妻面にビニール固定部品(ビニペットレール等)を、上から等間隔に設置する。
両端、直管と交差する部分を固定金具で固定し、ドアや換気扇を付ける場合は、その部品に合わせて施工する。

障がい者が作業する際の留意点	・ボルトやネジが、外に突き出さないように施工する。
----------------	---------------------------